

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)枚方市西禁野2丁目PJ	階数	地上10F
建設地	大阪府枚方市西禁野	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域	平均居住人員	84人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	物販店,飲食店,集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年3月 予定	評価の実施日	2023年8月2日
敷地面積	1,045 m ²	作成者	環境システム設計 神川あかね
建築面積	531 m ²	確認日	2023年8月30日
延床面積	3,575 m ²	確認者	環境システム設計 馬場奈美



ください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.7 ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆☆

標準計算

① 参照値	100%
② 建築物の取組み	93%
③ 上記+②以外の	93%
④ 上記+	93%

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Qのスコア = 2.4

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

音環境	2.3
温熱環境	2.1
光・視環境	3.0
空気質環境	3.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

機能性	2.2
耐用性	3.0
対応性	3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.8

生物環境	1.0
まちなみ	2.0
地域性・	2.5

LR 環境負荷低減性

LRのスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.4

建物外皮の	3.4
自然エネ	2.7
設備システ	3.8
効率的	2.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

水資源	3.4
非再生材料の	2.4
汚染物質	4.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

地球温暖化	3.2
地域環境	2.3
周辺環境	3.1

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
<p>快適な居住環境を確保し、建物全体の一次エネルギー消費量を抑え地球温暖化や環境にも配慮した建物である。</p>		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
住宅の外皮断熱性能は全住戸等級4を上回るZEHレベルとしており、開口部遮音性能T-1・昼光率6.3%により快適な室内環境を確保している。	電話・テレビ・インターネットの設備を備え、多様な情報設備を設置している。	植栽により良好な景観を形成している。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
住宅の外皮断熱性能はZEHレベルとしている。	住宅の大便器は節水型を採用し水資源保護に配慮している。また、内装材はほとんどF☆☆☆☆の製品として、汚染物質の使用を回避している。	効率の良い照明器具の選定や、上方や周辺への漏れの少ない照明器具を採用するなど、周囲への光害対策を行っている。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

R5-0065

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】	建物名称	(仮称)枚方市西禁野2丁目PJ						
	建設地	大阪府枚方市西禁野						
	用途/区分	集合住宅 物販店 飲食店						
【評価結果】	CASBEE 総合評価						B-	
①	CO2削減						3	
②	みどり・ヒート アイランド対策						2	
③	建物の断熱性						3	
④	エネルギー削減						4	
⑤	自然エネルギー直接利用						—	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	—
	エネルギー消費量の報告						対象外	
【評価項目】								
	項目	評価内容				スコア	評価	
①	CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.2	3	
②	みどり・ヒートアイランド対策							
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				1.0	2	
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価				2.0		
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価				2.0		
③	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				3.4	3	
④	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				3.8	4	
⑤	自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				2.7	—	
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	-	
その他								
		技術の名称			考慮事項			
	先進的技術の導入							
	特に配慮した事項							